

## 警告反射板試験

### 1. 総則

警告反射板試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成14年国土交通省告示第619号）別添「警告反射板の技術基準」の規定及び本規定によるものとする。

### 2. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は、次により行うものとする。

ただし、測定値を計算に用いる場合は末尾処理を行わないものとする。

#### 2.1 光度係数

技術基準で規定されている桁数までとし、次位を四捨五入する。

#### 2.2 色度特性

小数第4位を四捨五入し、小数第3位までとする。

### 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

3.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。

3.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

3.3 色度特性の測定は最も不利なポイントで測定した値を記入する。

付表  
Attached Table

警告反射板の試験記録及び成績  
Warning Triangles Test Data Record Form

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者  
Test date Y. M. D. Test Site Tested by

◎試験自動車

Test vehicle

車名 型式  
Make Type

◎装置型式等

Type of device, etc.

製作者 型式 種類  
Manufacturer Type Category

反射部の色 蛍光部の色  
Colour of the reflecting surface Colour of the fluorescent surface

反射部の面積 蛍光部の面積  
Area of the reflecting surface cm<sup>2</sup> Area of the fluorescent surface cm<sup>2</sup>

◎試験機器

Test equipment

照度計 色度計  
Illuminometer Colorimeter

投光器 耐熱装置  
Floodlight Heat resisting equipment

その他装置

Others

◎試験成績

Test results

○反射特性

Reflective, photometric characteristics

JIS D5500-1969 の 6.14 の試験方法による

Test procedure according to 6.14 of JIS D5500-1969

光度係数 Coefficient of luminous intensity (CIL) mcd/lux					
垂直角 V Vertical V		水平角 H Horizontal H	L20°	V	R20°
観測角 Angle of divergence $\alpha = 0.2^\circ$	UP	10°			
	H				
観測角 Angle of divergence $\alpha = 1.5^\circ$	UP	10°			
	H				
DOWN		10°			

JIS D5713-1979 の 7.1. の方法による

Test procedure according to 7.1 of JIS D5500-1969

光度係数 Coefficient of luminous intensity (CIL) cd/10.76lx								
垂直角 V Vertical V			水平角 H Horizontal H	L30°	L20°	V	R20°	R30°
観測角			UP	10°				

